海 大 獣 第 ８ ３ 号
令和８年１０月８日

関係機関の長　殿
関　係　各　位

北海道大学大学院獣医学研究院長
迫　田　義　博［公印省略］

教員候補者（女性限定）の募集について（依頼）

この度、本研究院では下記の教員を公募します。
つきましては、下記にご留意の上応募くださるよう、関係各位にご周知ください。

記

１．募集する教員の職名及び人数
獣医学研究院環境獣医科学分野　毒性学教室　助教　１名
同教室の構成員は教授１名です。今回は、同教室の 2 人目の教員として、助教１名を公募するものです。
また、本公募は、男女雇用機会均等法第 8 条の規定に基づく男女の雇用比率是正のためのポジティブ・アクションとして、女性に限定して募集します。なお、本学では、令和１０年度までに女性教員比率を２３％以上とすることを目標としています。

２．所属
（雇入れ直後）大学院獣医学研究院環境獣医科学分野　毒性学教室
（変更の範囲）大学の定める場所

３．採用予定日　　令和９年４月１日（木）　予定

４．職務内容及び担当授業科目概要
（雇入れ直後）
毒性学の教育（大学院：獣医学院、学部：北海道大学帯広畜産大学共同獣医学課程）及び研究
［担当授業科目（一部分担）］
大学院：獣医科学特別研究、獣医科学特論演習、環境獣医科学特論、環境毒性学演習、ケミカルハザード対策専門家特論、Hokkaido サマーインスティテュートほか（大学院の授業は英語で実施します）
共同獣医学課程：基礎毒性学、環境毒性学・環境衛生学、毒性学実習、獣医学専門セミナー、課題研究、アドバンスト演習ほか

（変更の範囲）大学の定める業務

５．選考基準

以下の基準を満たす方

１）毒性学を含めた研究分野で優れた研究業績を挙げ、さらに毒性学の教育と研究に熱意のある方

２）学部学生・大学院生を教育・指導する能力、ならびに当該分野および獣医学の発展に寄与する意欲と識見を有する方

３）博士の学位を有する方

４）日本の獣医師資格を有する方

６．応募に必要な書類等

１）履歴書（３ヶ月以内に撮影した写真を添付すること。平成２５年４月１日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。）

２）研究業績目録（年代順）（責任著者には＊を付すこと）

（１）原著論文

（２）総説、著書、特許、その他

３）代表的な原著論文１編の別刷　１部

４）これまでの主な研究の要約（２，０００字程度）

５）教育ならびに研究に対する抱負（２，０００字程度）

６）過去１０年間における競争的資金の獲得状況

＊審査の過程で講演会での講演を求めることがあります（旅費は支給できません）。

７．応募締切日　　令和８年１２月４日（金）必着

８．提出先及び照会先

〒０６０−０８１８　札幌市北区北１８条西９丁目

北海道大学大学院獣医学研究院

環境獣医科学分野　毒性学教室助教候補者選考委員会

委員長　迫田　義博（電話：０１１−７０６−５２０７）

＊「毒性学教室助教応募書類在中」と朱書のうえ、応募書類を上記に郵送（簡易書留）してください。応募書類は返却いたしません。

９．その他

試用期間：あり（３か月）

給与：本学の規程による

勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用（※１

日に７時間４５分勤務したものとみなす）
健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
募集者の名称：国立大学法人北海道大学
受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画を推進しています。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。

以上